



美中の美



発行責任者 校長 杉田 嘉雄

学習ログ（学びの記録・可視化）を進めるなど、自己調整力の育成に取り組んでいます！

5教科を中心に、美唄中学校のホームページからアクセスできる「学びばい」という自作の学習問題を各教科で授業の習得場面において昨年度から活用しています。学習問題を解き、答え合わせをした上で自分の苦手な問題や解答の傾向が把握できるようになっています。家庭学習にと、「学びばい」の問題に取り組むことを勧めたり、授業でも紹介するなど、自分の現在の状況を認識しながら様々な選択肢の中から自分に合った勉強スタイルを構築できるよう校内での研究も進めています。しかし、自分で自分を理解しながら適切な方法を選んで努力し続けることは、大人であっても難しいことです。社会情勢が激しく揺れ動く中、状況をつぶさに素早く把握して課題を認識し、その解決に向けて自らの考えや周囲の意見を取り入れながら、より良い解決策・方向性を見出すことは、今後必要な資質・能力であると言われています。同時に、人生のどのタイミングからでも必要なスキルを身につけるために“学ぶ”ことは子どもに限らず、我々大人も大切な心構えの一つと考えます。将来、子どもたちがどんなことに興味をもち、どんな人たちと知り合って、



どんな影響を受け、どのような成長を遂げるか楽しみでしかありません。学校は、思考力・判断力・表現力や自分で考える力、コミュニケーション力、物事をやり抜く力、情報を正しく活用する力、道徳心など、来る日における子どもたちの原動力となる様々なスキルを身につけてもらうために存在すると言っても過言ではありません。

将来、以上のスキルを身につけて独り立ちして生きていくために、“自分自身で決める”・“やった、できたと達成感を味わう”・“周囲とつながる”ことをあらゆる教育活動に取り入れながら、充実した豊かな学びへとつながるよう努めてまいります。

拠点校・合同チームとして南空・全空中体連に出場！地域展開も少しずつ²進行！

先週末の26日(金)と27日(土)に、令和8年度中体連南空知大会が実施されました。本校の部活動としては、野球部、男女バスケット部、が出場し、女子バスケット部が空知大会への進出を決めました（陸上部は6月5日に南北共催の中体連陸上競技大会が実施され、4名が全道大会出場を決めています）。また、ソフトテニス、卓球、バドミントン、バレーボールにおいて、学校設置外の競技やクラブチームに所属する本校生徒が南空知大会に出場し、空知大会への出場を決めるなど健闘しました。このように、中学校の部活動において、各地で進み具合の差はあれ、地域展開が進められ、拠点校方式やクラブチーム立ち上げにより、新たな部活動の形が現れ始めています。「地域の実情に応じて、生徒が多様で豊かな活動を実現し、スポーツや文化芸術活動に継続して親しむ機会を確保すること」が部活動の地域展開のねらいです。とは言うまでも机上で簡単に進められるほど簡単なことではありません。指導者の確保や選定、運営に係る経費の捻出など課題は山積しています。中学校でも学校部活動から離れたとはいえ、クラブチーム等との様々な連絡（各種大会要項が学校に届くことが多い）のため、連絡員を置いて渉外業務を行ったり、生徒指導上の問題が発生した際は、常設部の部員と同様に時間外に対応することもあります。このようにまだまだ前途多難ではありますが、地域のスポーツを地域全体で運営していく仕組みづくりが少しずつ少しずつ進行しているところ



です。

いじめ問題に係る調査の結果をお知らせします

5月末に実施した「いじめ問題に係る調査」の結果をお知らせします。(一部抜粋)

①	②のようなことをされて嫌な思いをしたことが	■ある7人	■ない125人
②	どのようなことをされるか	■冷やかしかからかい、悪口 4人 ■仲間外れや無視 1人 ■軽くぶつかられたり、遊ぶふりして叩かれたり 1人 ■お金や持ち物を隠されたり、いたずら 2人	
③	①の人で今も嫌な思いを	■している 4人	■していない 3人
④	嫌な思いをしたときに誰に相談するか	■先生77人 ■友人117人 ■家族96人 ■スクールカウンセラー12人 ■電話相談5人 ■メールやSNSの相談窓口 7人 ■誰にも相談しない20人 ■その他3人	
⑤	友人が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことが	■ある 7人	■ない125人
⑥	いじめはどんなことがあっても	■許されない120人	■そう思わない5人 ■わからない7人
⑦	学校のいじめ防止基本方針を	■知っている77人	■知らない55人

これらの結果を受け、①と⑤で「ある」と答えた生徒に担任から聞き取りを行いました。

その後、学年内で情報共有を行い、さらに各学年の生徒指導担当や管理職員が加わった「校内いじめ防止対策組織」において、指導の方針を立てることで、担任一人が問題を抱え込んだり、担任の価値基準で対応したりするのではなく、組織的に複数の目で生徒と向き合っていくよう努めています。

また、④の相談相手に関して、その他3人の中には「ペット」や「AI」なども含まれており、より一層、生徒のSOSを出す方法などについて、指導が必要と考えさせられました。

なお、今回7名が嫌な思いをしたことがあると回答していますが、アンケート外で本人や保護者の方から、直接相談を受けることもあったり、単純に回答違いもあったりしましたので、7名=いじめの認知数ではないことをご承知おきください。

南空知中体連大会結果をお知らせします 7月3日(金)・4日(土)は空知大会です

■ 陸上競技部

・中学男子砲丸投	第1位	8m03cm	(全道大会出場)
・中学女子砲丸投	第1位	6m96cm	(全道大会出場)
・中学女子200m	第1位	28秒68	(全道大会出場)
・中学女子1500m	第1位	5分47秒86	(全道大会出場)



6/16 花植えボランティアの様子

■ 軟式野球部 (美唄中・美唄東中・三笠中合同)

・Aブロック代表全空知大会出場権戦 対 岩見沢市中学校拠点校 3-6 惜敗

■ 男子バスケットボール部 (美唄市拠点校)

・1回戦 対 光陵中 45-64 惜敗

■ 女子バスケットボール部 (美唄市拠点校)

・1回戦 対 由仁中 113-12
 ・準決勝 対 栗山中 49-33
 ・決勝 対 南幌拠点校 61-43
 ※優勝 (空知大会出場)

■ ソフトテニス (美唄ソフトテニスクラブ)

女子団体戦 ・ 準優勝 (空知大会出場)
 女子個人戦 ・ ペア 優勝 (空知大会出場) ・ ペア 4位 (空知大会出場)
 ・ ペア 16位 (空知大会出場)

■ バドミントン (非常設部)

個人戦 男子シングルス ・ 3回戦惜敗 ・ 2回戦惜敗 ・ 2回戦惜敗

■ 卓球 (非常設部)

女子個人戦 ・ : 優勝 ・ : 準優勝 ・ : 3位 ※3人ともに空知大会出場